

平成19年度 事業計画

(平成19年4月1日～平成20年3月31日)



社団法人日本グラススキー協会

< JGSA 事務局 >

〒270-0014 千葉県松戸市小金 335 E-309

TEL047-309-7001 FAX047-309-7002

www.grass-ski.or.jp info@grass-ski.or.jp

社団法人 日本グラススキー協会定款 [第3条 目的及び事業]

「この協会はグラススキーの普及、技術の向上を通じて国民の体力の向上、余暇生活の充実をめざし、青少年から熟年に至る幅広い層の人たちの健全な精神と健康を享有するに資することを目的とする」

「平成19年度事業運営について」

組織育成・連携・協力の促進

競技会・講習会・検定会の開催について

国際大会・国際機関との連携・協力

広報・資産活用その他

組織育成・連携・協力の促進

1. 所管官庁・諸団体（登録クラブ）との関係について

所管官庁、関係諸団体との関係をより密接に維持する

登録クラブを中心とした支部の設立（ブロック・都道府県）を進める

2. グラススキー場との関係について

従来の公認スキー場のほか協力（登録）スキー場等の設置により

スキー場との関係強化を図る

公認スキー場＝公認大会の開催（公認料年間10万円納入スキー場）

協力スキー場＝体験会・講習会等の行事開催他（申告制）

その他登録スキー場（申告制）

公認・協力・登録スキー場に対してはJGSA HP・主催行事での紹介

協会行事開催・講習会用スキーの貸出しを行う

3. 公認メーカーについて

メーカーからの申請を基本とて認定し、JGSA 担当者・公認メーカー代表によるマテ

リアル委員会を設置しマテリアルについての検討を行う

* マテリアル委員会による共有パーツ（プロテクター）等の開発検討

* 公認メーカーから申請書提出（公認料＝10万円）

（第三者賠償保険加入・製造・販売責任者・FIS レギュレーション対応）

公認メーカーに対してはJGSA から一般ユーザーに対してのマテリアル紹介

4. 新規協賛企業の獲得

「スポンサーシップ・プログラム」による新規協賛企業の獲得を目指す

* JGSA オフィシャルスポンサーカテゴリー1・カテゴリー2

ジュニア世界選手権・チルドレンキャンプ代表オフィシャルスポンサー

競技会・講習会・検定会の開催について

普及担当理事・競技強化事理を中心とした作業部会の設置

(普及 = 講習会・検定会ほかについて 競技強化 = 競技会運営・選手強化・開催種目ほか)

1. A級大会の開催について

第23回全日本グラススキー選手権 (FIS 公認申請)

会場 長野県 飯山市斑尾高原スキー場

日程 9月14日(金)~16日(日)

協会総裁高円宮妃殿下の御臨席にて開催

第14回高円宮牌グラススキージャパンオープン

会場 長野県 飯山市斑尾高原スキー場

日程 9月16日(日)~9月17日(祝)

協会総裁高円宮妃殿下の御臨席にて開催

*開催内容については検討

2. JGSA 公認大会の開催・助成について (申請クラブにて運営主管)

初心者からトッププレーヤー・生涯レーサーの育成、技術向上を目指して開催。

申請のあった大会について開催概要・運営体制にて公認・非公認を判断し、

公認大会にはJGSAよりTDを派遣する

*開催申請期間 平成19年4月~6月末 (運営概要・各地区・日程調整)

助成に付いては1大会(地区)につき10万円を上限とする

3. 第3回都留市ジャパンジュニアグラススキー大会について

(スポーツ拠点づくり推進事業実施)

会場 山梨県都留市 都留グラススキー場 対象 小・中・高生(3区分)

日程 8月17日(金)~19日(日)

実施内容 トレーニングキャンプ 大回転、回転

*全国8ブロック(北海道・東北・関東・中部・関西・四国・中国・九州)より選手選抜(選考会・クラブ推薦)し、ジュニア層の拡大、充実をはかりジュニア選手
の目標となる大会として開催

*文部科学大臣賞ほかの申請

*2008年開催チルドレンキャンプへの派遣選考会とする

*07年選抜選手は08年夏のチャンプに派遣(FISスケジュールにて派遣時期決定)

4. テクニカル選手権について

第22回全日本テクニカル選手権 日程 平成19年10月14日(10月開催)

会場候補 関東近郊スキー場

上位者(有資格者)をJGSAデモンストレーターに認定し翌年度の研修会へ派遣

5. 研修会・検定会に実施について（インストラクター・アシスタント研修会・検定会）
ステップアップ 2007 で寄せられた意見を集約し、普及事業を展開する
JGSA主催インストラクター検定・研修会
6月九州地区・10月関東地区にて開催
加盟クラブによる検定会開催
（インストラクター検定・アシスタントインストラクター検定・ジュニア検定）
平成18年度作成の新規検定概要にて開催
開催申請 開催予定2ヶ月前までに所定の書式にて申請
受験料・公認料は主管クラブにて徴収し公認料（会員会費含む）をJGSAへ納入
各検定の検定料・認定料
平成18年度制定の新規検定概要にて実施
6. グラススキー体験会について（各クラブよりの公認インストラクターの派遣）
公認インストラクターを講師に、グラススキー場以外でのグラススキー体験会及び
公認・登録・協力スキー場での体験会開催でグラススキーの更なる普及を目指す
* グラススキー場以外
会場 埼玉県滑川市 武蔵丘陵森林公園 特設会場
日程 4月21日22日・5月19日20日・6月16日17日・10月20日21日
* 公認・登録・協力スキー場にてその他行事（研修会・公認大会等）と平行して開催

国際大会・国際機関との連携・協力

1. 国際大会の開催
全日本選手権のFIS公認レース申請
新規FIS公認レース開催（7月末七ヶ宿スキー場にて開催）
2. 国際大会への代表選手派遣について
FISチルドレンキャンプ
第2回都留市ジャパンジュニアグラススキー大会にて選手選考した2名の選手を派遣
選手 池谷 健（サンパーク都GSC）村井七海（TEAM DLWH）
監督 飛鳥井拓哉（JGSA理事）
ジュニア世界選手権（07年度イタリア）へ代表選手派遣
現在の派遣基準を基本とした上で、代表選手を派遣する。
（代表選手 若干名 会場 イタリア・日程8月2日～5日）
世界選手権（07年度チェコ開催）への代表選手派遣
7月末開催七ヶ宿FISレースを選考レースとする。
（代表選手 若干名 会場チェコ 日程9月6日～9日）
3. 国際会議への派遣
FISグラススキー会議への代表者出席（4月・10月の2回）

広報・資産活用・その他

1. 広報活動について

既存会員への情報提供はHP・Mailを中心に行い、スキー専門誌・関連HP他協会以外の媒体を有効に活用し、グラススキーの会員増加に努める

2. 所有資産の活用

競技会 公認大会への計測器、ゼッケン他備品の貸し出し

講習会・体験会 グラススキーの貸し出し

3. その他 昨年度に続き管理費の削減に努め、事業費の充実を図る

<平成19年度スケジュール(案)>

	期日	ブロック	名 称	種別	主管
4月	21(土)・22(日)	関東	森林公園グラススキー体験会	体験会	JGSA
5月	19(土)・20(日)	関東	森林公園グラススキー体験会	体験会	JGSA
			JGSA公認 B級大会	競技会・体験会	主管クラブ
6月	16(土)・17(日)		JGSA公認 B級大会	競技会・体験会	主管クラブ
			森林公園グラススキー体験会	体験会	JGSA
			JGSA公認 B級大会	競技会・体験会	主管クラブ
			全国	グラススキーステップアップ2007 関東会場	研修会・検定会
7月		全国	グラススキーステップアップ2007 九州会場	研修会・検定会	JGSA
			JGSA公認 B級大会	競技会・体験会	主管クラブ
			JGSA公認 B級大会	競技会・体験会	主管クラブ
			FIS公認 セブンスグラススキー大会	競技会・体験会	FIS・JGSA
8月	2日～5日	イタリア	FISグラススキージュニア世界選手権	国際大会	FIS・JGSA
	17日～19日	全国	第2回都留市ジャパンジュニアグラススキー大会	トレーニング会・競技会	都留市・JGSA
			JGSA公認 B級大会	競技会・体験会	主管クラブ
9月	6日～9日	チェコ	FISグラススキー世界選手権	国際大会	FIS・JGSA
	13日～16日	全国	FIS公認第23回全日本グラススキー選手権大会	国際大会	JGSA
	16日・17日	全国	第14回高円宮杯グラススキージャパンオープン	国際大会	JGSA
10月	13(土)・14(日)	全国	第22回全日本テクニカル選手権・検定会	競技会・検定会	JGSA
	20(土)・21(日)	関東	森林公園グラススキー体験会	体験会	JGSA
			JGSA公認 B級大会	競技会・体験会	主管クラブ

* FIS チルドレンチャンプ日程は4月末決定予定